

文書レファレンス利用頻度に関する調査—実態調査余滴—

井手隆英

当館編刊『図書館研究シリーズ 24号』(昭和59.3. 発売・紀伊国屋書店)に、昭和55年度を対象とした文書レファレンスの実態について報告したが、当初の報告予定になかった利用頻度に関する分析結果がでたので、この場を借りて紹介する。

表は、1年間に同一人、同一館が当部

の文書レファレンスを何回利用したかを集計したものである。なお、当部では、同一人(館)発信の複数の依頼文書が同時に届いた場合には、1通として接受している。

利用回数では、1回だけの利用が個人、機関ともに最も多い。とくに個人の場合8割強が1回だけの利用である。このうちの大多数が、あとにも先にも当館レファレンスを使わない、純粋に1回だけの利用者と推定される。

また、いわゆる常連と呼ばれる個人利用者の利用回数が、担当者が持つ印象に

表 利用頻度調査結果

利用回数 (文書通数)		一	二	三	四	五	六	七	八	九	〇	二	三	三	四	五
個人	人	七二	一〇〇	四三	二二	三三	四四	四四	二二	三三	二二	二二	一一	一一		
	%	八二・	一〇四・	四四・	二二・	三三・			二二・					〇・		
図書館	大学	九	三	八	二	二	二	七	四	六	五	四	三	一	一	四
	%	七八	一四八	八六	五三	五三			五八							六二
その他	館	一五	三	二	五	三	三		三	二						
	%	六七	一四二	一〇七	二二	一三			三六							
合計	人・館	一〇二	一六三	八八	三七	三六	八	二	九	二	五	六	四	二	一	四
	%	七三	二七	六〇	一九	一九			三九							二二
個人、図書館 (公立、大学)別 頻回利用者(館) ()内年間件数								長野 T (9)	神奈川 I (26)	山形 S ₁ (194)	青森 H (18)	山形 S ₁ (34)	大分 K (95)	大分 I (16)		
								静岡 S (28)	熊本 I (18)	新潟 O (17)	兵庫 S (23)					
								秋田 Y (8)								

※個人

注 ※印の個所の I, K などは個人照会者の略号

